

**用語解説** **協同労働**  
仲間と共に地域課題の解決を目指して、メンバー全員が自らできる範囲で出資し、一人一人が対等な立場でアイデアを出し合い、人と地域に役立つ仕事に取り組む仕組み。

**用語解説** **AX**  
AI トランスフォーメーションの略。AIを中核に業務プロセスやビジネスモデル、組織文化まで根本的に変革する取組。AXにより競争上の優位性を確立できるとされている。

**用語解説** **ポリファーマシー対策**  
高齢者などで処方された薬の量や種類が増え過ぎることによる飲み合わせや副作用などの問題が起こることを防ぐため、医師や薬剤師が薬の内容を見直し、適正な服薬に調整する取組。

**用語解説** **複合災害**  
異なった種類または同じ種類の災害など、複数の災害が複合し被害が発生する災害。令和7年7月に見直された国の南海トラフ地震対策に係る計画において対策が盛り込まれた。

県立高校統廃合問題



日本共産党  
かわのし ひろこ 議員  
(福山市)

**問** 公立高校には、多様な事情を持つ生徒が通いやすい学校として各地域に存在することが求められており、生徒、保護者、地域の合意なく強引な統廃合はすべきでないと考えますが、地域の意見をいっどどのように聞き、生徒の意見表明権をどう保障するのか。

**答** 県立学校再編に係る地域の意見は、「今後の県立高等学校の在り方に係る実施計画」素案について要望に応じて学校関係者に説明を行った上で聞く。また、パブリックコメントにおいて、中学生や高校生、保護者からも、将来の高等学校の姿を自分事として考えた意見を受けた。

**その他の質問項目**  
■平和問題と軍備拡大と平和憲法9条  
■米軍川上弾薬庫周辺のPFAS汚染問題  
■三原市本郷の安定型最終処分場  
■中小事業者への賃上げ補助  
■神辺水呑線  
■公益通報制度と虚偽公文書問題  
■など

AX(AI)トランスフォーメーションへの転換



ひろしま刷新  
むらかみ えいじ 議員  
(福山市)

**問** 広島県は東京都等内最先端の知見を吸収できる好機にあることから、AIによる合理的判断を前提に組織刷新を断行するAXへの転換、AIを主軸とした行政運営へかじを切るべきと考えるが、知事の決意を伺う。

**答** AI技術は本県が目指す将来像の実現を加速させる中核的な技術の一つで、全国に先駆け様々な場面で積極的に活用を進めている。AIが持つ可能性を最大限取り入れるため、可能性を探る過程を通じて積極的にAIを活用し、組織全体で高いパフォーマンスを発揮して県民の信頼と負託に応える行政運営を行う。

**その他の質問項目**  
■AI活用による行政プロセスの刷新  
■「地域の核」となる集約した施設  
■中学校における定期考査の在り方  
■部活動の地域展開に向けた指導者の確保  
■新病院における高度医療の質と経営効率の両立  
■女性を対象とした先進的な予防医療モデルの構築  
■など

県内就職促進策



自民議連  
つぼかわ たつひろ 議員  
(呉市)

**問** 若い世代の意見も取り入れながら、ライフスタイルの提案も含め、従来施策の延長線上にとどまらない、広島で働く魅力を伝えるべくと考えるが、どう打ち出すのか。

**答** ひろしま就活サポートに任命された若手社員によるライフスタイルを含めた職場選択に役立つ情報発信や、若者の広島への関心を高める「それ、広島で。」キャンペーンを展開している。また、ライブやコンサートのニーズ等への若者の意見を聞きながら施策を実施し、中長期的な課題についても部局横断的に検討を進め、若者から選ばれる広島の実現につなげる。

**その他の質問項目**  
■生成AIの利活用  
■内部統制  
■水産振興  
■ため池防災対策  
■渇水対策  
■など

建設業の労働環境の改善



義友会  
さな たかひろ 議員  
(広島市西区)

**問** 第三次・担い手3法の全面施行を受け、労務費の確実な行き渡りやダンピング対策の強化、週休2日の取組推進などをどのように進め、制度の徹底と実効性の確保を図るのか。

**答** 著しく低い労務費等による見せかけの改善など不適正な取引への改善指導等を行っている。また、県発注工事において、完全週休2日制の対象工事の拡大、猛暑対策の充実、ICT活用工事の拡大などに取り組むとともに、労務費ダンピングの排除に向けた取組や、適正な労務費等の支払を受け発注者で確認できる仕組みの構築などを進める。

**その他の質問項目**  
■若者減少対策の魅力ある地域づくり  
■カキのへい死被害に講ずる対策  
■高度医療・人材育成拠点の整備  
■農業の生産力の強化に向けた目標設定と具体的な施策  
■本県農業の特性に応じた戦略的な展開  
■子供や学生を対象とした仕事体験の取組  
■など

シニア世代の再戦力化



民主県政会  
たかた しんぺい 議員  
(安芸郡)

**問** 人手不足対応と技能伝承・生産性向上の実現に向け、現場の暗黙知や現場とデジタルに係る知見を併せ持つシニア世代の産業界での活用を促すため、シニア世代の再教育と活用を一体的に進める取組に係る所見を伺う。

**答** 企業がシニア世代を活用できるような再教育と副業・兼業など多様な働き方を進める企業を後押ししており、来年度からはシニア世代を含む外部人材による課題解決に対する支援を行う。これらの取組によりシニア世代の活躍を促進し、生産性の向上に資する仕組みづくりにつなげていきたい。

**その他の質問項目**  
■「安心▽誇り▽挑戦ひろしまビジョン」へのテクノロジーの進化予測の反映  
■実効性ある部局横断プロジェクトの推進体制の構築  
■データと学びで改善につなげる県政運営  
■半導体産業のグランデザイン  
■物流の競争力の強化  
■宿泊税を財源とした大胆な観光施策  
■など

高齢者のポリファーマシー対策



自民議連  
いとう えいじ 議員  
(三原市・世羅郡)

**問** 処方薬の管理が困難となった高齢患者の服薬過誤や薬による健康被害を防止するため、ポリファーマシー対策に注力する必要があるが、関係機関との連携や医療DXの進展を踏まえた取組方針を伺う。

**答** 県民理解の不足や職種間連携の難しさなどが課題であり、医師会、薬剤師会等と連携したチラシの作成、県民向け公開セミナーや医療介護従事者向け研修会の開催、広島大学病院等とのモデル事業の実施などに取り組んでいる。今後はマイナ保険証や電子処方箋の活用を進め、保健医療計画への反映も検討しながら対策を進める。

**その他の質問項目**  
■広島空港への軌道系アクセス  
■戻りたい広島県をつくる政策  
■農業の未来と地域を守るビジョン  
■障害者に対する歯科医療  
■造船業の活性化策  
■量子コンピュータ技術の研究開発支援  
■など

中山間地域振興対策の強化



民主県政会  
さかき よしのり 議員  
(三原市・世羅郡)

**問** 来年度当初予算において中山間地域振興計画関連事業が大幅に増額されているが、どのように課題を認識し、将来を見据えてどのような取組を起そうとしているのか。

**答** 人口減少や高齢化により、中山間地域が有する機能や価値の継承が難しくなっている。誰もが安心して心豊かに笑顔で暮らせる中山間地域を次世代に引き継ぐため、農業経営体の育成や農地の集約など施策の強化により、地域内外の人々がその価値に共鳴し、地域活性化や課題解決への関心を高め、地域活動への関わりを広げていくよう積極的に取り組む。

**その他の質問項目**  
■人口減少に対する取組  
■本県農業が担うべき食料生産の役割  
■本県の基幹産業である造船業への支援策  
■トラック運送業における人手不足対策  
■介護現場が抱える課題への対応  
■広島空港周辺施設のにぎわい創出に向けた中央森林公園及び三景園の集客促進  
■など

複合災害への対応



自民議連  
おがた なおまさ 議員  
(広島市東区)

**問** 国が複合災害への対策の検討を進める中、本県における複合災害について、どう状況を想定し、どう対策を検討していくのか。

**答** 複合災害では大地震後の水害等の発生や感染症の蔓延など、災害の複合化によって被害が拡大し対応も複雑化する。多くの人的・物的リソースが必要となることを想定される。受援・応援体制の強化や業務継続計画の見直し等の取組を進めるとともに、市町、消防、警察、自衛隊などと共同し、複合災害を想定したシナリオを用いて訓練を実施することなどにより、関係機関との連携強化を図っていく。

**その他の質問項目**  
■知事としてのリーダーシップと県庁の組織風土  
■広島が発信する核兵器廃絶の倫理観  
■自衛隊との連携  
■知事の考えるミッション・ビジョン・バリュー  
■市民参加型のマラソン大会  
■ESG投資の拡大  
■など

2月26日

一般質問(要旨)

2月27日

一般質問(要旨)

3月2日

一般質問(要旨)